

農業

Farming

亜熱帯気候を活かして
Best Use of Subtropical Climate



サトウキビ Sugarcane

整地されたサトウキビ畑



糖度が上がる冬期に収穫が始まる。



奄美市は、温暖多雨の亜熱帯海洋性気候に属しており、作物の生育に適した条件に恵まれています。病害虫の発生や生産阻害の要因のほか、台風などによる農作物の被害もあります。

本市の重点振興作物であるサトウキビでは、経営安定に対応するため、栽培面積の拡大と機械化体系及び病害虫対策の徹底を図り、単位収量の増大と品質向上に努めています。

花き

Flowering plants

約80アールの農地に極楽鳥花など花きを栽培している土浜良二さん(笠利)



夏植え風景

サトウキビ農家の里悦郎さん



果樹 Fruit trees

タンカン、奄美が誇る代表的なミカン。甘くジューシーなのが特徴



パッションフルーツは多汁で甘酸っぱい。夏冬の2回収穫ができる。

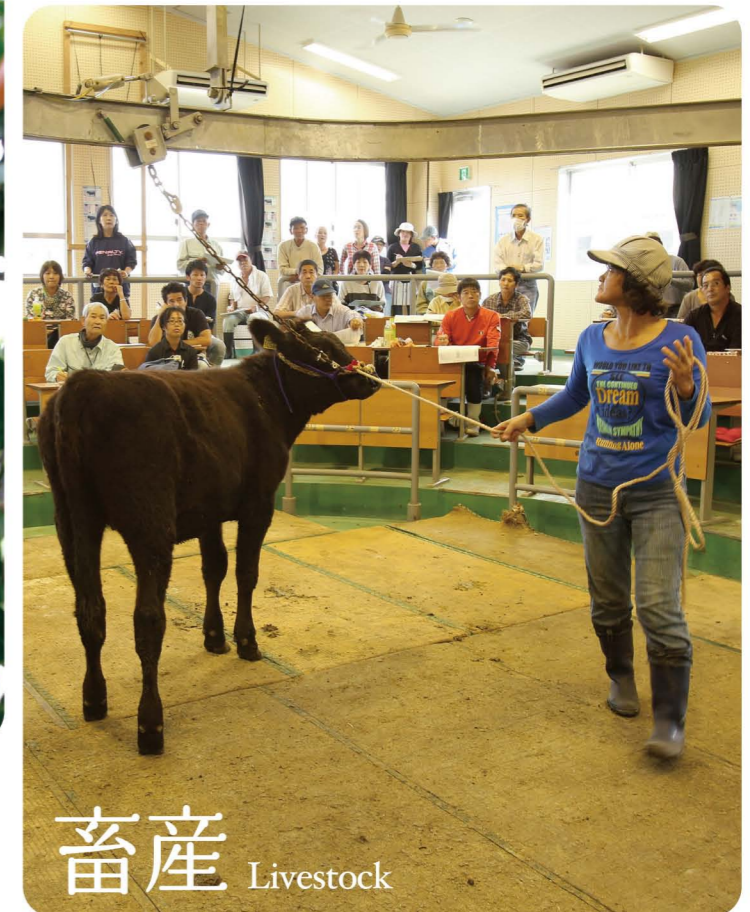
亜熱帯海洋性気候を活かした果樹の振興や、カボチャなどの野菜等の振興については、生産組織化の強化を図りながら高付加価値ブランドの創出を推進し、生産施設・資材の導入を支援して農家の経営安定を図っています。

平成23年度から平成24年度に出荷基準の統一化のために広域的に整備した奄美大島選果場を活用し、共販体制の確立と、品質向上による販路拡大を図っていきます。今後も農業後継者育成事業による新規就農者の育成・確保に努めながら、担い手の基軸となる認定農家の育成等を図っていきます。



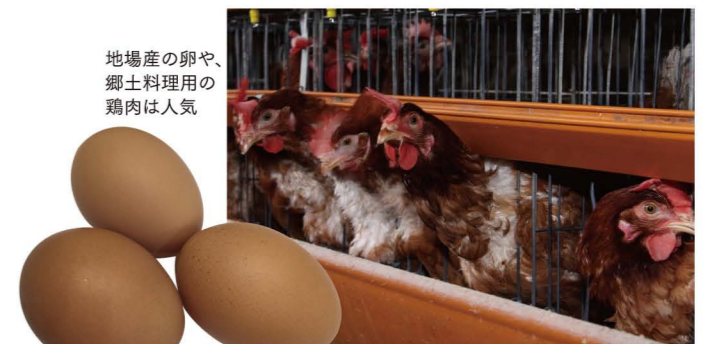
マンゴーは、ハウス栽培で7~8月に収穫される。栽培農家の川畑さん親子

Amami City lies in a subtropical maritime climate suitable for agriculture and many people are employed in the farming of sugarcane, flowering plants, and fruit trees as well as raising livestock. Efforts are underway to stabilize production by improving techniques to control pests and improve harvest quality.



畜産 Livestock

活気づく子牛のセリ市



地場産の卵や、郷土料理用の鶏肉は人気

畜産は、増頭、優良雌牛への更新をするとともに、子牛の商品性向上に取り組み、口蹄疫や鳥インフルエンザ発生に備え家畜防疫体制の強化を図っているところです。



水や衛生面に配慮した豚舎で、独自の奄美島豚の生産を目指す前田あかりさん